



株式会社イオンファンタジー

統合報告書 2022



AEON

木を植えています
私たちはイオンです

Chapter1 私たちが目指す未来

イオンファンタジーのパーパス	3
イオンファンタジーの創出価値	5
社長メッセージ	7
TOPICS パーパス実践に向けた取り組み	11

Chapter2 価値創造戦略

イオンファンタジーのあゆみ	13
イオンファンタジーの事業・ブランド	15
Pick Up こどもたちの夢中を育む店舗づくり	17
イオンファンタジーの強み	19
価値創造モデル	21
中期経営計画	23

Chapter3 サステナビリティ経営

サステナビリティの方針・体制	25
マテリアリティ(重要課題)特定	27
マテリアリティの取り組み推進に向けて	29
環境の取り組み	31
社会の取り組み	36
ガバナンスの取り組み	38
社外取締役対談	41
役員一覧	43

Chapter4 企業・財務データ

財務・非財務ハイライト	45
会社概要	47

編集方針

当社はこのたび、財務情報と非財務情報を総合的にまとめた「統合報告書」を初めて発行いたしました。「イオンファンタジー統合報告書2022」は、株主・投資家の皆さまをはじめとするステークホルダーの方々に向けて、当社のパーパス、経営戦略や事業の強み、業績報告に加え、サステナビリティの方針・体制、マテリアリティ、ESG情報などを中心に構成しています。

対象期間

原則として2021年度(2021年3月から2022年2月)を対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の活動も報告内容に含まれます。

対象範囲

原則として株式会社イオンファンタジーを含むグループ各社

参考ガイドライン

- 国際統合報告評議会(IIRC・現VRF)「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創ガイダンス」

こどもがこどもらしく
いられる社会のために、
イオンファンタジーには
何ができるのだろうか？

1988年の創業以来、私たちは楽しい時間や体験を提供し、こどもたちの“えがお”と向き合ってきました。しかし、気候変動や新型コロナウイルスの蔓延など、こどもたちが生きていく未来は課題に満ちています。この不確実な社会で、未来を担うこどもたちがこどもらしくいられるために、私たちには何ができるのか、どういう存在であるべきなのかを考え、新たなチャレンジを始めています。

「地球・地域・こどもたちの“SMILE”をつなごう」をテーマに、店舗の内装を地域のこどもたちと一緒にハンドペインティングで作るイベントを開催。こどもたちの「手のひら葉っぱ」によって、色とりどりの明るく、楽しいデザインになりました。これからも“えがお”があふれる場をこどもたちとともに生み出していきます。